



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,  
DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING  
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

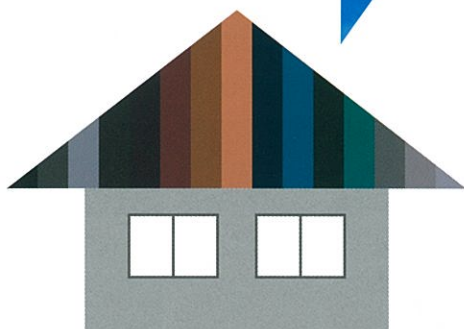
環境技術  
実証事業

ETV 環境省

ヒートアイランド対策技術分野  
実証番号 051-1321

第三者機関が実証した  
性能を公開しています 実証年度 H25  
[www.env.go.jp/policy/etv](http://www.env.go.jp/policy/etv)  
本ロゴマークは一定の基準に適合していることを  
認定したものではありません

屋根の塗り替えで  
シーラー、  
プライマーが  
省けて塗れる!



2液型シリコンアクリル樹脂系塗料

ハイルーフ

マイルドシリコン  
マイルドシリコン 遮熱型  
マイルドいぶし

SINCE 1932.  
 大同塗料株式会社  
DAIDO CORPORATION®

「ハイルーフ マイルドシリコン」「ハイルーフ マイルドシリコン遮熱型」  
 「ハイルーフ マイルドいぶし」は、各種屋根の塗り替え用に、検討を重ね  
 特殊なシリコンと樹脂の組合せにより各種旧塗膜への付着性や瓦素地への  
 浸透性と固着効果を上げ、合わせて超耐候性の両立を実現することで  
**シーラー、プライマー類の下塗り塗料を  
 別途準備する必要がありません。**  
**同一現場で一品種の塗料で仕事が終わります!**

- ◎乾燥が早く作業性が良好です。
- ◎光沢が良く、長期にわたり色艶を維持します。

## ハイルーフ マイルドシリコン

<b>用途</b>	各種化粧スレート (カラーベスト等)	プレスセメント瓦	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)	<b>陶器瓦</b> ※但し塗料を塗装しても 凍破は防げません	<b>金属屋根</b> ※発錆がある場合は防錆効果を 上げるため、錆止塗料が必要																			
<b>特長</b>	はけ、ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。 ※銀黒系(3色)をはけ、ローラーで塗装の場合、メタリック感が出にくい場合があります。 はけは隅とりのみにご使用下さい。(仕上げはローラーで行って下さい。)			注:ノンアスベストの波形スレートは不可																				
<b>荷姿</b>	15kgセット(主剤:12.5kg、硬化剤:2.5kg)		3.6kgセット(主剤:3.0kg、硬化剤:0.6kg)																					
<b>Colors</b>	015 ブラック(黒)			110 スレートブラック			120 アッシュグレー			130 N4グレー			140 グレー			210 ココナッツブラウン			220 コーヒーブラウン			230 ワインレッド		
	240 テラコッタ			250 シャインレッド			260 オレンジ			270 イエローオーカー			310 ウェザーグリーン			320 ミラノグリーン			360 ミッドナイトブルー			370 ナイスブルー		
	020シルバー (金属屋根用です)			410銀黒※1 シルバーブラック			420銀黒※1 ダークシルバー			430銀黒※1 ミディアムシルバー														

※001ホワイトもあります。  
 ※高耐候にするためのスーパークリヤーがあります(特に陶器瓦にお勧め)。艶消しクリヤーがあります(カラーベストにお勧め)。  
 ※色見本は印刷のため色調が異なります。ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。  
 ※発錆がある金属屋根は防錆効果を上げるため、ヤネタイトマイルド(又はヤネタイト)が必要です。  
 ※1 メタリック調の仕上りになるため金属屋根への、塗装は不向きです。金属屋根には020シルバーを塗装して下さい。また020シルバーには、遮熱型はありません。

## ハイルーフ マイルドいぶし

<b>用途</b>	<b>いぶし瓦</b> ※但し塗料を塗装しても 凍破は防げません	<b>陶器瓦</b> ※但し塗料を塗装しても 凍破は防げません	<b>Colors</b>			
<b>特長</b>	ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。 ※はけは隅とりのみにご使用下さい。(仕上げはローラーで行って下さい。)			いぶし銀 No.3    いぶし銀 No.4    いぶし銀 No.5 ※色見本は印刷のため色調が異なります。 ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルを ご参照下さい。		
<b>荷姿</b>	15kgセット(主剤:12.5kg、硬化剤:2.5kg)		3.6kgセット(主剤:3.0kg、硬化剤:0.6kg)		可使時間 (23℃) <b>8時間</b>	

# ハイルーフマイルドシリコン 遮熱型

**用途**

- 各種化粧スレート (カラーベスト等)
- プレスセメント瓦
- 乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦等)
- 陶器瓦 ※但し塗料を塗装しても凍破は防げません
- 金属屋根 ※発錆がある場合は防錆効果を上げるため、錆止塗料が必要

**特長**

- 一般塗料と比べ屋根の温度を大幅に低下させます。
- はけ、ローラー、吹き付けいずれも塗装可能です。

注:ノンアスベストの波形スレートは不可

※銀黒系(3色)をはけ、ローラーで塗装の場合、メタリック感が出にくい場合があります。(はけは隅とりのみにご使用下さい。(仕上げはローラーで行って下さい。))

**荷姿**

15kgセット(主剤:12.5kg、硬化剤:2.5kg) 可使時間(23℃) **8時間**

3.6kgセット(主剤:3.0kg、硬化剤:0.6kg)

色名	515 ブラック(黒)クール	610 スレートブラッククール	620 アッシュグレークール	630 N4グレークール	640 グレークール	710 ココナッツブラウンクール
近赤外反射率※1(明度)	41.1 (10.3)	41.0 (16.2)	44.7 (24.7)	45.2 (36.3)	50.3 (48.3)	40.7 (13.2)
色名	720 コーヒーブラウンクール	730 ワインレッドクール	740 テラコッタクール	750 シャインレッドクール	760 オレンジクール	770 イエローオーククール
近赤外反射率※1(明度)	41.2 (11.5)	43.6 (19.2)	45.6 (35.4)	45.5 (32.9)	59.7 (49.6)	59.2 (54.3)
色名	810 ウェザードグリーンクール	820 ミラノグリーンクール	860 ミッドナイトブルークール	870 ナイスブルークール	501 ホワイトクール	550 ライトグレークール
近赤外反射率※1(明度)	45.2 (23.3)	43.8 (33.0)	40.3 (16.2)	53.0 (30.2)	84.9 (96.3)	84.6 (86.7)
色名	560 ライトグリーンクール	570 ライトブルークール	910銀黒※2 シルバーブラッククール	920銀黒※2 ダークシルバークール	930銀黒※2 ミディアムシルバークール	
近赤外反射率※1(明度)	84.0 (86.1)	83.9 (83.6)	42.9 (31.6)	42.1 (33.8)	45.2 (41.4)	

(上記数値は測定値であり性能を保証する数値ではありません。)

※1 近赤外反射率はJIS K 5675に準じて試験した結果です。

※2 メタリック調の仕上りになるため金属屋根への、塗装は不向きです。

※色見本は印刷のため色調が異なります。ハイルーフシリーズ 標準色カラーサンプルをご参照下さい。

標準色カラーサンプルはマイルドシリコンの色にあわせていますので、遮熱型は同系統の色でも若干色が異なる場合があります。

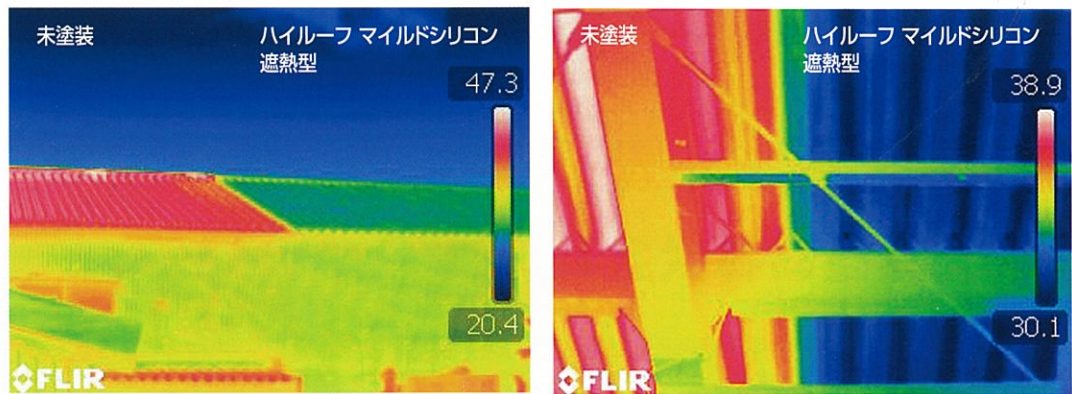
※温度・塗付量・膜厚等により、若干色が異なる場合があります。

※より高耐候にする場合はスーパークリヤーがあります。艶消しクリヤーも耐候性が上がります。

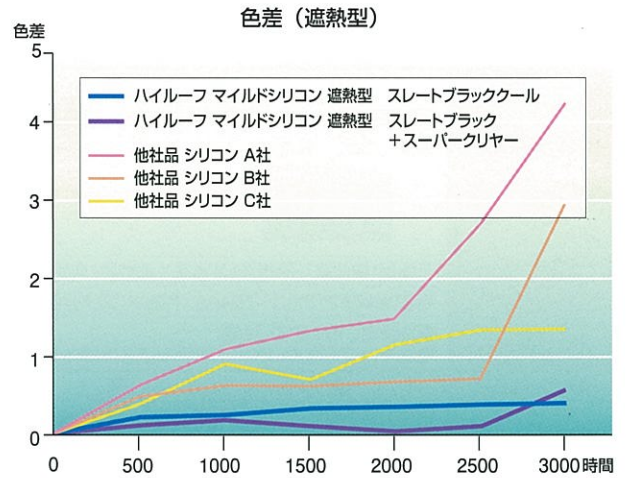
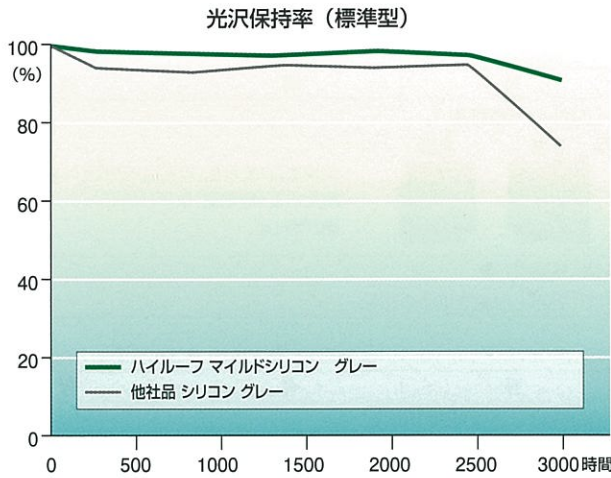
※発錆がある金属屋根は防錆効果を上げるため、ヤネタイトマイルド(又はヤネタイト)が必要です。

## サーモグラフィーによる実際に塗装した屋根表面・裏面の温度状況

未塗装と比較すると塗装することで屋根表面・裏面温度が低下することがサーモグラフィーの画像から確認することができます。



促進耐候性(キセノンによる光沢保持率・色差の比較)

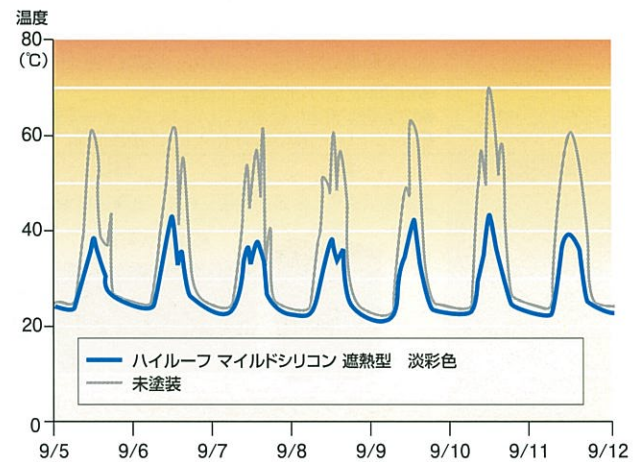


第三者試験機関での屋外暴露試験結果

依頼No. 117303	報告日: 平成26年 7 月 24 日	試験項目	結果
品名	ハイルーフマイルドシリコン遮熱型 コーヒングラウナル Lot No. 主 新 1201351 専化番 1202051	試験項目	結果
製造者	大同塗料株式会社	屋外暴露耐候性	暴露前 明度L*値: 13 試験後 明度L*値: 13 試験後 色相a*値: 0 試験後 色相b*値: 0 試験後 色相c*値: 0 試験後 色相h*値: 0 試験後 色相g*値: 0 試験後 色相i*値: 0 試験後 色相j*値: 0 試験後 色相k*値: 0 試験後 色相l*値: 0 試験後 色相m*値: 0 試験後 色相n*値: 0 試験後 色相o*値: 0 試験後 色相p*値: 0 試験後 色相q*値: 0 試験後 色相r*値: 0 試験後 色相s*値: 0 試験後 色相t*値: 0 試験後 色相u*値: 0 試験後 色相v*値: 0 試験後 色相w*値: 0 試験後 色相x*値: 0 試験後 色相y*値: 0 試験後 色相z*値: 0

試験場所: 一般財団法人 日本ウエザリングテストセンター 銚子暴露試験場  
暴露期間: 平成24年4月27日から24か月

屋根表面温度実測値



塗膜性能

項目	ハイルーフマイルドシリコン 標準色		ハイルーフマイルドシリコン 遮熱型 標準色	規格試験方法
	23°C	5°C		
表面乾燥性	合格	合格	合格	JIS K 5675 7.5
日射反射率(%)	-		合格	JIS K 5675 7.8
耐おもり落下性	合格		合格	JIS K 5675 7.9
鏡面光沢度(60度)	80以上		80以上	JIS K 5675 7.10
耐酸性	合格		合格	JIS K 5675 7.11
耐アルカリ性	合格		合格	JIS K 5675 7.12
耐湿潤冷熱繰返し性	合格		合格	JIS K 5675 7.13
促進耐候性(光沢保持率)	80以上		80以上	JIS K 5675 7.14(キセノン2,500時間)
旧塗膜との付着性	アクリル(溶剤系・水性系)	25/25(分類O)	25/25(分類O)	JIS K 5600 5-6
	アクリルウレタン(溶剤系・水性系)	25/25(分類O)	25/25(分類O)	
	アクリルシリコン(溶剤系・水性系)	25/25(分類O)	25/25(分類O)	
	硬質塩ビ	25/25(分類O)	25/25(分類O)	
	陶器瓦	25/25(分類O)	25/25(分類O)	

※タール系・弱溶剤(塗料用シンナー)に溶ける旧塗膜には塗装不可。軟質塩ビ鋼板も塗装できません。

瓦の形状	和形(和瓦)	本葺き	S形	F形	ヨーロッパ形
全景写真					
形状の有無	有	有	有	有	有
瓦の特長	瓦表面は硬くカッターで傷が付きにくい。瓦裏面はクリームかレンガ色が多い。 釉薬 表面 裏面                                  塩焼き瓦 表面                  裏面 塩焼き瓦・還元瓦(越前瓦・安田瓦は銀黒) 素焼き瓦(無釉薬)は同じ色で艶が無い。				
主要産地	三州瓦(愛知県)、淡路瓦(兵庫県)、菊間瓦(愛媛県)、石州瓦(島根県)等				
素地調整	高圧洗浄機で圧力3~5MPa、水量は13L/分以上。雑巾で(2回以上)拭き取るの也可。				
塗装上の注意	●洗浄時に滑るので、注意。 ●洗浄の確認は白い布に水を含ませ、瓦表面をゆっくり擦り、黒・赤等の色が付かない事を確認する。(かび、苔等の分泌物の付着確認試験)				
形状の有無	有	有	有	有	有
瓦の特長	瓦表面は塗膜で、カッターで傷がつく。瓦裏面はセメント色が大半で、布目模様がある。 裏面                                  裏面拡大写真                                  木口部分の拡大写真 会社名が無い。                                  布目模様が有る。                                  凸凹が無い。				
主要産地	鹿児島県~宮城県(仙台)までの主に太平洋側各地区。(高知県・大分県に釉薬塗装した瓦有り。)				
素地調整	高圧洗浄機で圧力8~12MPa、水量は15L/分以上。				
塗装上の注意	●弱溶剤に溶ける塗膜には塗装不可。 ●旧塗膜が素地に密着しているか、ガムテープ剥離試験を行って確認してから塗装する。 ●ヴィクトリー(瓦の名前・輸入瓦)は塗装不可。・若干の凹凸のある素地には水系ハイラーフアンダーガードをご使用下さい。				
形状の有無	無し	無し	無し	有	有
瓦の特長	瓦表面は擦ると色粉が極端に付く。瓦裏面は会社名が刻印されている。布目模様が無い。 裏面                                  裏面拡大写真                                  木口部分の拡大写真 布目が無い。会社名が有る。                                  凹凸が有る				
主要産地	モノエル瓦・クボタ洋瓦(全国)、スカンジヤ瓦(山口県・九州・四国)、ハルモリック乾式瓦(静岡県周辺)				
素地調整	高圧洗浄機で圧力15MPa以上、水量は15L/分以上、洗浄ノズル距離30cm以内。				
塗装上の注意	●1回目の塗装は希釈を多くする。 ●基材の吸い込みによっては、3回から4回必要な場合があります。 再洗浄必要				
屋根材の特長	板厚が薄く4mm~10mm以内、1枚が大きい。(横幅が広い) 1枚の写真                  全景写真                                  1枚の写真                  全景写真 セキスイかわらU                                  カラーベスト(コロニアル) 遠くからは和形に見える。                                  遠くからはF形に見える。 セキスイかわらCITY                                  セキスイかわらBrook 遠くからはヨーロッパ形に見える。                                  遠くからはヨーロッパ形に見える。				
メーカー名	クボタ・松下電工(合併後KMEW)、大和スレート(エタニット)、大建(ナチュラル)等各種				
素地調整	高圧洗浄機で圧力8~10MPa、水量は13L/分以上。				
塗装上の注意	●塗膜が剥れている場合の1回目の塗装は希釈を多くする。 ●基材の強度が弱くなっている場合あり、踏み割れ注意。                                  ●傷みのひどい“セキスイかわらU”は塗装しないで下さい。				
形状の有無	有	有	有	有	無し
瓦の特長	瓦表面は硬くカッターで傷が付く。新しい瓦は両面同じ銀箔色で艶が無い。 表面                                  裏面                                                       古くなれば黒く焼けた粘土が出て銀箔と斑模様になっている。				
主要産地	三州瓦(愛知県)、淡路瓦(兵庫県)、菊間瓦(愛媛県)等                  以前は全国各地にあった。				
素地調整	高圧洗浄機で圧力3~5MPa、水量は13L/分以上。				
塗装上の注意	●洗浄時に水分を含むと強度が弱くなるので、踏み割れ注意。 ●洗浄の確認は白い布に水を含ませ、瓦表面をゆっくり擦り、黒・赤等色が付かない事を確認する。(かび、苔等分泌物の付着確認)				
塗装できない素材	自然石(玄武石)、アスファルトシングル(タール系屋根材)、波形スレート(ノンアスベストタイプ)、弱溶剤に溶ける旧塗膜がある屋根材等。別の塗料で塗装可能な素材(屋根材)もあるため、塗装方法・見分け方についてはお問い合わせ下さい。				

# ハイルーフマイルドシリコン・ハイルーフマイルドシリコン 遮熱型 標準塗装仕様

■未塗装及び塗替 化粧スレート(カラーベスト等) プレスメント瓦 乾式コンクリート瓦(モニエル瓦、クボタ洋瓦等) 陶器瓦 金属屋根

工程	品名 (配合比)	希釈剤 希釈率(質量%)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)	
1 素地調整	化粧スレート(カラーベスト等) プレスメント瓦	●表面のごみ、泥、苔、かび及び劣化した表層、チョーキング層を高圧水洗で除去し清浄にする。水洗後は1日以上おき、十分に乾燥させる。 ●プレスメント瓦で若干の凹凸がある場合は水系ハイルーフアンダーガードをご使用下さい。					
	乾式コンクリート瓦 (モニエル瓦、クボタ洋瓦等)	●高圧水洗(圧力15MPa以上、水量15L/分以上)で、弱った着色スラリー層を除去し、乾燥した瓦の表面をウエス等で擦り、汚れが付かなくなる程度まで洗浄する。 ●水洗後は十分に乾燥(夏期は24時間以上、冬期は48時間以上)させる。					
	陶器瓦	●表面のごみ、泥、苔、かび及び劣化した表層を高圧水洗(3~5MPa)で除去し清浄にする。水洗後は1日以上おき、十分に乾燥させる。(洗浄のときは高圧にしないで下さい。雨漏りする場合があります。)					
	金属屋根	●遊離塗膜や不安定な塗膜はディスクサンダーなどの電動工具、ワイヤーブラシ、スクレーパーなどの手工具を併用して除去し、活膜だけを残す。金属素地が出た場合は必ずヤネタイトマイルド(又はヤネタイト)を塗装する。 ●発錆している場合は、同様に錆を除去し、必ずヤネタイトマイルド(又はヤネタイト)を塗装する。 ●ごみ、ほこり、チョーキング粉などを高圧水洗で除去し清浄にする。					
2 上塗 (1回目)	ハイルーフマイルドシリコン 及び 遮熱型 (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.10~0.15	はけ ローラー エアレス	2時間以上	
3 上塗 (2回目)	ハイルーフマイルドシリコン 及び 遮熱型 (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.10~0.15	はけ ローラー エアレス		

- 素地の種類、劣化の状態によって塗付量は増減します。  
●カラーベスト(コロニアル)の重なり部分が塗料で詰まっている箇所は縁切りを行う。  
●旧塗膜が部分的に剥がれている場合は、タッチアップが必要な場合があります。  
●メタリックは塗装方法・膜厚・乾燥条件によって仕上がり色が若干異なる場合があります。  
●化粧スレートで吸込みムラが発生すると考えられる場合は、ヤネタイトマイルドを下塗して下さい。
- 乾式コンクリート瓦は素地の傷み具合によって塗装面積が少なくなる(半減)場合があります。  
●3回~4回塗装が必要な場合があります。  
●初めての塗装の場合、乾式コンクリート瓦の1回目の塗装時の希釈は若干多めにして下さい。  
●詳細は仕様書で確認して下さい。  
●苔、カビが多い場合は薬剤で処理して下さい。

●艶消し仕上げ 化粧スレート(カラーベスト等) 陶器瓦

4 クリアー 仕上げ	ハイルーフマイルドシリコン 艶消しクリアー (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.10~0.15	はけ ローラー エアレス	
---------------	--	-----------------	---	-----------	--------------------	--

●高級仕上げ 化粧スレート(カラーベスト等) プレスメント瓦 乾式コンクリート瓦(モニエル瓦、クボタ洋瓦等) 陶器瓦

4 クリアー 仕上げ	ハイルーフマイルドシリコン スーパークリアー (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.10~0.15	はけ ローラー エアレス	
---------------	---	-----------------	---	-----------	--------------------	--

- 厚く塗らないで下さい。  
●上塗り塗装後16時間以上してから塗装して下さい。
- 艶消しクリアー及びスーパークリアーを塗装するときは、ハケ返しの塗装はしないで下さい。  
(なでる様に塗装のこと)

## ハイルーフマイルドいぶし 標準塗装仕様

■未塗装 いぶし瓦 陶器瓦

工程	品名 (配合比)	希釈剤 希釈率(質量%)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
1 素地調整	●表面のごみ、泥、苔、かび及び劣化した表層を高圧水洗(3~5MPa)で除去し清浄にする。水洗後は1日以上おき、十分に乾燥させる。(洗浄のときは高圧にしないで下さい。雨漏りする場合があります。)					
2 上塗 (1回目)	ハイルーフマイルドいぶし (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.07~0.09	ローラー エアレス	2時間以上
3 上塗 (2回目)	ハイルーフマイルドいぶし (主剤:硬化剤=5:1)	塗料用シンナー 0~10	1	0.07~0.09	ローラー エアレス	

- 漆喰の部分は塗料で塗装しないで下さい。  
●メタリックは塗装方法・膜厚・乾燥条件によって仕上がり色が若干異なる場合があります。
- 塀瓦の上には塗装しないで下さい  
(水分の通り道になる為、膨れ、剥がれが起きる可能性があります。)

### ◎注意事項

- 希釈シンナーは塗料用シンナー以外、使用しないで下さい。
- エアレス塗装する場合はホース内の水分・強溶剤等を完全に除去して下さい。
- 一度に厚塗りをしないで下さい。発泡、リフティングが発生する場合があります。
- 高所作業となりますので、安全面の対策は万全を期し、ヘルメット、安全ベルトなどを着用して下さい。
- 洗浄は屋根棟部から軒先に向けて行って下さい。逆洗浄は水漏れの原因となりますのでご注意下さい。
- 汚れのひどい場合は、デッキブラシ・タワシなども併用し、汚れを完全に除去して下さい。劣化の著しい瓦は、差替え等をおこなって下さい。
- カラーベストの重なり部分に水がないことを乾燥の目安にしてください。
- 重なり部分に塗料が詰まっていると雨漏りの原因となりますので、必ず縁切りを行って下さい。
- 夜露の降りる恐れのある場合は、2~3時間前に塗装を終了して下さい。
- 下記のような場合は原則として塗装を避けて下さい。  
①気温5℃以下、相対湿度85%以上の時  
②被塗物が異常に高温の時  
③朝夕の結露時期  
④降雪雨時、またはその恐れのある時  
⑤強風下、塵埃などが付着する恐れのある時  
⑥素地のアルカリ度がpH9以上の時

- 硬化剤を混合していない塗料の半端品は蓋を閉め保存後、なるべく早く使用して下さい。主剤・硬化剤共に単独でも湿気でゲル化します。
- 長期在庫は塗料が湿気を吸湿し増粘する傾向がありますので、必要な数量だけご注文下さい。
- 遮熱型は缶中での色浮きがあるため、必ずよく攪拌してからご使用下さい。

SINCE 1932.  
**大同塗料株式会社**  
ISO 9001 (滋賀工場)



製品の規格及び仕様は改良等のため  
予告なく変更する場合があります。

本社 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512  
ホームページアドレス <http://www.daido-toryo.co.jp>

50 -1199

'15. 8. 15版 6,000 L0